

## CS こひつじ科礼拝式次第

2020年7月12日 午前9時30分

2020年度年間テーマ：「神は今も語っておられる。御言葉の恵みに生きよう。」

テーマ曲：ワワワいっしょに（92番）

暗唱聖句：「すべてのものは、神から出て、神によって保たれ、神に向かっているのです。栄光が神に永遠にありますように、アーメン」

ローマの信徒への手紙 11章36節

11、うれしいあさよ（こどもさんびかをお用いください）

おいのり 礼拝に招かれたことを感謝しましょう

せいしょ 使徒言行録 20章28節、32節

20:28 どうか、あなたがた自身と群れ全体とに気を配ってください。聖霊は、神が御子の血によって御自分のものとなさった神の教会の世話をさせるために、あなたがたをこの群れの監督者に任命なさったのです。

20:32 そして今、神とその恵みの言葉とにあなたがたをゆだねます。この言葉は、あなたがたを造り上げ、聖なる者とされたすべての人々と共に恵みを受け継がせることができますのです。

おはなし 「教会を立ててくださった神様」

門脇献一校長

皆さんおはようございます。今朝の聖書の場所は、パウロさんがエルサレムの教会会議に向かう途中、エフェソの教会の人々とはもう二度と会うことはできないだろうとの思いで、教会の長老たちに語られた説教です。

ところでみなさんは、キリスト教会がどのようにして誕生したのか知っていますか。教会は、イエス様が十字架にかけられ、三日目に復活され、救いの御業をなすとげられたのち、ペンテコステの時に、イエス様によって約束されていた聖霊が、目に見えるさまでお弟子さんたちに注がれたところから始まったのです。ですから教会は最初から聖霊なる神様のお働きによって作られたのです。

パウロさんはこの説教で聖霊なる神様の働きについて語っています。聖霊なる神様は、「あなたがたを教会の監督者に任命した」とあります。これは今の教会でいえば、牧師先生や長老さん、執事さんを任命しました、ということです。聖霊なる神様は、キリスト教会を誕生させ、その教会を守り育てるためにずっと、働いてくださっています。教会に牧師先生や長老さん、執事さんが立てられていることも、聖霊なる神様が教会を守り育てるお働きのあらわれなのです。

このあとパウロさんはもう二度と会えないだろうエフェソ教会の人々に、

「神とその恵みの言葉とにあなたがたをゆだねます。この言葉は、あなたがたを造り上げ、聖なる者とされたすべての人々と共に恵みを受け継がせることができるのです。」と語ります。聖霊なる神様は聖書のみことばをとおして働かれることをパウロさんは知っているのです。

キリスト教会は、始まりからずっと、みことばを通してはたらかれる聖霊なる神様のお働きが目に見える形で、はっきりと現れる場所です。教会でささげられる礼拝やさまざまな活動、教会学校の礼拝や分級も、そのような聖霊なる神様のおはたらきのあらわれなのです。

聖霊なる神様は、今も教会ではたらかれる神様です。教会で働かれるとともに、私たちのなかでも働いてくださり、救い主イエス様を信じる信仰を起こしてくれる神様でもあります。教会でささげられる礼拝の時は、私たちの内でも外でも働いておられる聖霊なる神様のはたらきに包まれるときです。今はみんなで集まって礼拝することはできませんが、聖霊なる神様は場所によらず、みことばを通して働かれる神様です。今いるところでそれを味わいましょう。

おいのり

天の父なる神様、この日も聖書のみことばを受け、神様を礼拝できることを感謝します。みことばを通して私たちの内でも教会でも働いてくださる神様、その恵みを教会にも私たちにも豊かに味わわせてください。イエス様のお名前によってお祈りします。

\* 小さな子どもさんには、話の内容など、年齢に合わせて噛み砕いてお話していただきますようお願い致します。

(けんきん) 再開後にまとめておささげください

103、三つのやくそく (こどもさんびかをお用いください)